



SDGsプログラム実施レポート No.12 「つくる責任 つかう責任」



ものがたくさんあるのは豊かだけれど、ものを大切にするって
どういうことかな？子どもたちに身近なごみのことや、食べ物のことから、
自分たちの生活の中では、どんなことができるのかを一緒に考えてみました。

子どもたちから出た意見

- ・食べ物を残して捨てると食べ物がかわいそう（1年）
- ・4R、全部できるようにになりたい（2年）
- ・食べ物を無駄にせず、食品廃棄量を減らそうと思った（5年）
- ・ごみを減らそうと思った
- ・ファストフード店で、おもちゃがお盆にリサイクルされていてSDGsがあって良かった
- ・SDGsってすごいだね

子どもたちが取り組んでいること

- ・鉛筆や消しゴムを小さくなるまで使う
- ・おやつは好きな物を食べられるだけ取っている
- ・手提げ袋をマイバックにしてみようかな
- ・3R（4R）などは日常のちょっとした手間や工夫によることが多いので努力していきたい

ものを大切に
そのおりに
ゴミを減らしたい！



職員の感想

子どもたちと一緒に4Rを学び、まだまだ心掛けてできる事が沢山あると再認識できました。また、ごはんを残さず食べよう！という観点から、おやつを残さず食べる指導へと繋がりました。食品ロス削減や、プラごみ削減など、子どもたちにも分かりやすいテーマだったこともあり、反応も良く、意見や考えを発表してくれており、深い学びにつながったのではないかと思います。